夢を叶えるために

片桐英数塾通信

夢があって大きくなれる
現実を知って強くなれる

もし、受験を目前にした自分が、過去の自分を振り返って「もう一度戻れるならあの頃の自分に戻りたい」と思う時、いつの自分に戻りたいだろう・・・。毎年、受験を目前に控えた高3生が、緊張とか重圧とか不安とか焦りとか反省とか、そんな感情から、「あの頃に戻れるのならば戻りたい。そして、自分に今の自分の思いを言ってやりたい。」というようなことを言っているのを耳にすることがあります。中でも多いのは、高1・高2の頃の自分であり、または部活を引退した頃の自分です。この塾通信も6月号ということもあり、部活引退時からの大学受験を考える上で、個人的に大切だと思っていることを書いてみます。ちょっと厳しいかもしれませんが。

部活を引退すると高3生は次の目標に向けて走り出します。これまでの部活に燃えていた雰囲気が一変し、人が変わったように勉強に集中するようになります。全員が全員ではないのでしょうが、多くの人がそうなります。次の目標へと気持ちを切り替え、一生懸命に頑張る姿とはやはり美しいものです。こちらまでとても嬉しくなります。

それならそれで良いじゃないか、と思います。それで良いと思います。ですが、どうしても知っておいてもらいたい事があります。現役生に注意しておいてもらいたいのは、「大学受験という現実の厳しさ」です。現役生だから、自分の思っている大学受験のイメージと、実際の大学受験との間に乖離があって当然です。が、想像と現実との間に乖離があったのでは、戦略的に成績を伸ばすことが難しくなります。やはり志望大学へどうしても進学したいのならば、現実を知っておくことが必要です。「自分が本気になったら、成績なんてすぐに伸びるはずだ」なんて心のどこかで思っていても、現実を知れば、それがいかに甘い考えだったかと思い知るでしょう。

「偏差値」という指標があります。大学受験を目指す上で、受験生とは切っても切れない指標です。笑い話ですが、偏差値のことを知らない知人が、友達を励ましていたのですが、「偏差値を急に上げようとするからしんどいんや。1日に1つずつだけでええから上げてみ。そしたら1カ月で30も上がるんぞ!」。ご存じの通り、偏差値とはそんなに単純なものではございません。自分以外の全国の受験生がみんな勉強をサボっていて、自分だけが頑張っているとするならば、気持ち良いほど偏差値は伸びるのでしょうが、全国各地の全ての受験生も必死です。その必死に頑張っている他の受験生以上に頑張らないと偏差値は伸びないようになっています。だから、自分が頑張ったからと言って、頑張った分だけ順調に伸びるのかというとそんなにうまくはできていません。

偏差値を伸ばすには、レベルに応じた対策が大切です。レベルに合ってない学習をしても時間を浪費し不要な焦りが生じるばかりです。基本的な知識の定着もできていない人が、実戦的な問題を解いても、解きながら、何をどうやって考えて良いのか分からずに、問題上で迷子になってしまいます。そして、解答し解説を読んでみても、納得も得心もできず、積もるのは焦りと不安ばかり。これでは、時間の無駄だし精神衛生上もよろしくありません。基礎知識が定着できていないと、大学受験では全く歯が立ちません。特に現役生は基礎知識が不足しています。だから、この時期は徹底的に基礎知識の習得・定着に時間と労力を集中させるべきです。大学入試問題(実戦問題)に取り組むのはそれからです。

しかし、基礎知識がある程度定着してくると、それを出す練習、使う練習をしていかなければなりません。いつまでも基本ばかりでは成長しません。頭を捻りながら、とにかく演習に次ぐ演習を重ねていきます。そうしていると、自分の中に定着した基礎知識を応用させることを覚え、他の知識どうしを結び付けることを覚え、自在に使いこなせるようになります。そして、自分の能力は次のステージへと進化していきます。演習の数が膨大になっていくにつれ、常識力というか総合力というか、そのようなものが芽生えてきて、論理的に解答を見つける力が強化されていきます。ここまでくると、たぶん出題者、筆者との対話が楽しくなっているのではないでしょうか。この時点で、偏差値は随分高いレベルに到達できていると思います。

実は、みんなが目指している大学。遠慮がちに控えめなつもりで口にしている大学でさえも、実は、基礎知識が定着できたからと言って合格できるような大学ではありません。ここのところで随分と誤解し、現実を見誤っている現役生が多いと思います。現実として、基礎知識の定着など、受験生としては当たり前のレベルであり、それをいかに自分の血や肉として、体の一部のように使いこなせるかが、全国の受験生と渡り合うことのできるレベルです。物事には段階があり、基礎知識の定着がなければ何も始まりません。しかし、志望大学に合格するには定着した基礎知識を使いこなさなければなりません。だから今、レベルを少しでも早く、少しでもたくさん上げるために、少しでも早く基礎知識を定着させなければなりません。少しでも多くの演習をしておかなければなりません。だから、基礎知識がまだだと思う人は、すぐに全ての教科の基礎知識の定着を急いで下さい。全ての教科の基礎知識となると、目が眩むほど膨大な量です。苦手教科だと言って、後回しにしてはいけません。センター試験では、苦手教科があることが最大の敗因となります。せめて夏の中頃には一通りの基礎知識の定着ができるようにと考えておいて下さい。そうやって考えていると時間が無いことに気付くでしょう。その時間が無いということが、現役生に、まず今、最も知っておいてもらいたい現実なのです。

志望校に本当に合格したいならば、これからの約半年間、自分に負けずに頑張り抜くという覚悟を決めて下さい。そして、今すぐに必死になって取り組んで下さい。そして、これから知るであろう様々な現実から目を逸らすこと無く、一つ一つ向き合って下さい。そうすれば本当の実力が付いてきます。

しんどいのはみんなばかりではありません。今、未来を求め、全国の受験生も必死なのです。淡々と流れる日常からは気付かないかもしれませんが、この時代への危機感からか、グローバル化する社会、大学に対して食い下がろうとしてなのか、とにかく必死になって突き進もうとする人達が、みんなにとっての受験でのライバルとなるのです。書くのも辛いのですが、甘えの許される未来などありません。

夢を叶えたいならば、現実を知りなさい。現実を知ることでしか夢は叶えられません。

河合サテライトネットワーク校
全統模試実施校
坂本教室 OFFICE
TEL 24-1337
FAX 82-6185
天神教室
TEL 23-1899
E-mail
info@katagirijuku.com

KATAGIRI
KATAGIRI English and Mathematics School

映像授業をうまく活用して志望校合格を目指そう！

『受験勉強の出遅れを挽回したい。』『志望校を妥協したくない！』『各教科万全にしておきたいけれど何をやっていいか迷っている』という皆さん、今から受験本番までの時間の使い方が重要です。ポイントを絞り込んだ河合サテライト講座の映像授業＋問題演習で効率良くレベルアップしていこう。体験受講してみたいという人は、自宅でも各講座の紹介ビデオを見ることができます。詳しくは、坂本教室までお気軽にどうぞ！！

京都大学工学部合格 K.Yくん
センター試験地理Bの瀬川先生には何度も励ましてもらった。受験勉強中、気持ちが落ち込んだ時には、瀬川先生の言葉を聞くためだけにサテライトブースに行くこともあった。

慶應義塾大学薬学部合格 H.Tさん
数学は予習に使うと授業がとてもわかりやすくなりました。センター地理はすぐに校内外の模試で点数が上がりました。

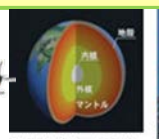
徳島大学医学部保健学科合格H.Iくん
好きな時間に自分のペースで見れるので、非常に役立ちました。「ハイレベル数学Ⅱ・B」では、いくつかの解答パターンを教えてくれるので、二次問題を解いている時に、「これサテライトであったやつや」と気付くことがあって、何度も助けられました。

岡山大学環境理工学部合格 T.Sくん
頻出化学の照井先生のおかげで化学に関しては、苦手教科から得意教科になりました。いくら感謝しても感謝しきれません。

千葉大学工学部合格 K.Tくん
グラフィックスなどを用いて説明してくれるのでとても理解しやすいです。個性的でおもしろい先生が多いので、ちょっとした気分転換にも良いと思います。センター地理はおすすめです。再生速度は、ちょっと上げて受けていました。

関西学院大学国際学部合格 R.Iさん
「センター数学ⅠAⅡB」「頻出生物」「パーフェクト日本史B」がおすすめです。高2の時からこつこつ受講しました。分からないところは、映像を止めて考えたり繰り返し見るようにしました。

岡山大学教育学部合格C.Kさん
数学のサテライトでは立体的なグラフなどが見れてすごくおもしろかったです。世界史の先生大好きです(笑)



明瞭な地図、イラスト、貴重な映像が理解・定着の効率をアップ

香川大学教育学部合格 M.Oさん
速さを変えたり巻き戻しできたりして、自分のペースでできるので、すごく役立ってました。講師の人もおもしろいので、何度見ても飽きなかったです。

香川大学教育学部合格 A.Sさん
どの授業もすごく丁寧な説明で、基礎をしっかり固めるのに役立った。私立対策も十分に出来ました。

坂本教室からのお知らせ

お迎え時の車の混雑について、保護者の皆様にご理解とご協力をお願いします。お迎えの際には、駐車場内での安全走行、エンジン停止にご協力いただくとともに、ご近所出入口などでの路上待機、他の駐車場の無断使用などはご遠慮いただきますよう、重ねてお願い申し上げます。

＊坂本教室の6月の休日は、
3日(日) 10日(日) 17日(日) 24日(日)です。

HPｱﾄﾞﾚｽ http://www.katagirijuku.com
ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ katagirijuku@docomo.ne.jp